

# NHKグローバルメディアサービス

2023年度 事業計画

## 基本方針

報道・スポーツ・国際などのコンテンツ制作に加え、字幕・手話・英語をはじめとする多言語放送などのユニバーサルサービスを柱に、NHKと共に“安全・安心を支える”、“あまねく伝える”公共メディアとして社会に貢献していきます。NHKメディアホールディングスの下、傘下各社との連携をこれまで以上に深めることで、新たな価値を創造します。

中期経営計画（2021年度～2023年度）に定めた「確かな報道と豊かなコンテンツを“あまねく”すべての人へ」のコンセプトのもと、災害時の緊急報道や確かなニュース、世界に通用する質の高いコンテンツづくりなどに全力を挙げます。また、ユニバーサルサービス、国際事業、デジタル展開を通じて、国内外の情報をさまざまな方法で視聴者に届け、デジタル時代におけるNHKの公共的価値の確立に尽力します。さらに、地域の報道支援業務、スポーツ中継、番組展開によるイベントの実施などを通じて、地域の情報発信強化や視聴者リレーション向上にも貢献していきます。

2023年度は衛星波の削減や受信料の値下げが予定され、これまで以上に効率的で持続可能な事業運営を図っていく必要があります。デジタル分野への経営資源のシフトやコスト管理の徹底などによって業績の確保を目指します。グループ体となったガバナンス強化や構造改革に取り組みながら、人事制度改革や人材育成にも力を入れ、社員一人一人が能力を存分に発揮できる組織へと進化していきます。

## 重点施策と行動計画

### 1. ユニバーサルサービス事業、世界や日本のニュース発信、災害報道支援の充実を通じて、地域や社会に貢献します

- ①災害報道、防災減災の情報発信支援を通じて、NHKの「命と暮らしを守る報道」に寄与する
- ②字幕付与、手話などの事業を通じて、NHKのユニバーサルサービスの充実に質・量ともに貢献する
- ③感染症拡大やウクライナ情勢など激動する世界への理解・関心を深める、質の高いコンテンツの制作と的確な情報発信に寄与する
- ④地域のニュース支援や番組制作などを通じ、NHKの地域情報発信強化に寄与する
- ⑤番組と連動したイベントなどの実施により、地域の視聴者の皆さんとの結びつきを強める

### 2. 厳しい経営環境下でも持続可能な組織体制、事業フォーメーションを確立し、適正な利益率を確保します

- ①事業構造の転換、組織体制の見直しなどをさらに進め、適正な営業利益率を確保する
- ②事業別の収支管理を徹底し、制作体制の見直しなどコスト管理を強化する
- ③管理間接部門の効率化や集約化など構造改革を進める。

### 3. 一人ひとりの生産性を向上させ効率的な業務運営を推進します

- ①新たな人事制度の導入により、効率のよい働き方の推進や社員のモチベーション向上をはかる
- ②業務フローの見直しや働き方改革により、長時間労働に頼らない職場環境を実現する
- ③番組制作等、受託業務ごとに携わる要員数を精査・適正化し、効率的な業務を行う
- ④D Xによる業務効率化や、リモートワークや短期兼務など社員の実情に応じた新たな働き方を推進する

### 4. 人材育成・ダイバーシティに取り組み、多様な個を活かす経営を推進します

- ①社員一人一人が能力を伸ばし、創造性を発揮できる職場環境づくりを進める
- ②社内外の人事交流やグループ連携も視野に入れた研修制度を充実させる
- ③子育てや介護などワークライフバランスを維持しながら働ける職場環境の充実を進める
- ④S D G s を意識した環境経営への取り組みや人材育成を推進する

### 5. ガバナンス強化・コンプライアンス向上を通じて信頼される組織を目指します

- ①経営機能を強化し、経営課題の共有や迅速な意思決定を進める
- ②社内ルールの整備や勉強会などを通じ、社員のコンプライアンス意識向上を進める
- ③情報漏えいやサイバー攻撃などを防ぐため、情報セキュリティ対策を強化する
- ④内部統制の維持、向上に努める
- ⑤社員が知恵や悩みを出し合える風通しの良い職場環境を整備する

## 収支計画・予算

(単位 億円)

売上高	営業利益	当期純利益
238.5	6.3	4.8